

株式会社 小林太一印刷所 環境行動計画

令和2年7月16日

取組方針

株式会社小林太一印刷所は、日常の事業活動において、『環境に配慮した商品創り』をモットーに、お客様に喜んでもらえる、心をこめた、高品質の製品を創造し、社会に貢献していきます。

また、社員一人ひとりが「もったいない」精神で紙1枚も無駄にしない、節電、節水など、気付いた事を実践して、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために以下の取組みを、社員一丸となって推進します。

- ① 資源材料の省エネルギーと省資源（電力・水・ガソリン・）削減
- ② 製造部門、廃棄物の適正処理と削減
- ③ リサイクルの推進
- ④ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成22年7月30日

株式会社小林太一印刷所

代表取締役社長 小林 繁

3 環境負荷の低減目標

R3 年度に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも R1 年です。)

【目標 1】 二酸化炭素の総排出量を 1%削減する(売上高当りに対しての数値に変更)



【目標 2】 産業廃棄物の排出量を 1%削減する(売上高当りに対しての数値に変更)



【目標 3】 コピー用紙の使用量を 2%削減する



【目標 4】 水使用量を 1%削減する



【目標 5】 危険物・洗浄剤の安全管理を徹底する

【目標 6】 その他の取組を徹底する

4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組 1】 二酸化炭素排出量の削減

(制作・印刷部門での活動)

- ・ 昼休みと休憩時には、使用していないパソコン、機械の電源を切る
- ・ 冷暖房のフィルター等の清掃を定期的に行う
- ・ ドアの開放厳禁
- ・ LED蛍光灯を導入、照明器具の省エネ化を進める
- ・ 作業効率の改善により残業時間を少なくする

(事務・営業部門での取組)

- ・ 事務室の空調温度を適正(冷房時 28 度、暖房時 20 度)に設定する
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ 営業車の計画的・効率的な使用を徹底する
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ・ 手洗い場に節水標語ポスターを掲示し、節水に努める
- ・ お客様に再生紙使用を勧める

【取組 2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(産業廃棄物)

- ・ 廃棄物の分別仕様を明確にし、置き場を整備する
- ・ 印刷製造工程から発生するヤレ紙等はリサイクルする
- ・ 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理確認をする

(一般廃棄物)

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクルに努める
- ・ 排出する廃棄物の重さを計り、記録する
- ・ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する
- ・ 工具・製品を大切に使い長期間使用する

【取組 3】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める

【取組 4】 水使用量の削減

- ・ 配管からの漏水を定期的に点検する
- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語ポスターを掲示する

【取組 5】 危険物・洗浄剤の安全管理

- ・ 危険物・洗浄剤・使用済み洗浄剤は、決められた保管場所に保管する
- ・ 危険物・洗浄剤・使用済み洗浄剤の容器は、確実に蓋をする
- ・ 保管庫からの危険物・洗浄剤の持ち出し量を記録する
- ・ 危険物・洗浄剤を取り扱う社員に対して定期的に安全教育を行う

【取組 6】 その他の取組

- ・ 毎月、担当社員による現場総点検を行い、5Sを徹底する
- ・ 製品、材料、工具は、決められた場所に返却する

5 環境行動計画の実施体制

工場長を委員長とする環境活動委員会を設け、半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。